

墨田清掃工場リニューアル事業事前説明会における ご意見・ご質問への見解・回答について



【墨田清掃工場】

東京二十三区清掃一部事務組合では、墨田清掃工場リニューアル事業について事前説明会を開催し、区民の皆さまから貴重なご意見・ご質問をいただきました。

墨田清掃工場リニューアル事業の内容及び説明会でいただいた主なご意見・ご質問と、それに対する当組合の見解と回答を掲載いたします。

お問合せ先

東京二十三区清掃一部事務組合
建設部計画推進課

電話 03-6238-0912

墨田清掃工場リニューアル事業について

東京二十三区清掃一部事務組合では、一般廃棄物処理基本計画に基づき、清掃工場の整備事業に取り組んでいます。墨田清掃工場は、令和11年度からリニューアル工事予定です。

なお、今年度から準備作業として、リニューアル計画策定に向けた調査及び環境影響評価手続を開始します。

※リニューアル工事とは

既存工場の建築物を除く施設の設備・機器を全て更新する工事をいいます。

1 施設計画規模について

施設規模 500 t/日（予定）

敷地面積 約18,000 m²

2 リニューアル計画策定について

(1) 計画内容

- ① プラント計画：機器配置や排ガス処理方式等
- ② 改修計画：設備更新に伴う建物構造や外壁などの補修の検討等
- ③ 工事計画：工事の全体工程や建設機械の配置等

(2) 計画策定期間

令和6年度に調査、検討を行い、リニューアル計画素案を作成します。その後、令和7年度にリニューアル計画素案説明会を開催し、ご意見をいただいた上でリニューアル計画を策定します。

3 環境影響評価手続について

リニューアル計画に基づき、工事の施工及び施設の稼働に伴う周辺環境に与える影響を予測・評価する環境影響評価手続を行います。

(1) 予測・評価項目

大気汚染、悪臭、騒音・振動、廃棄物、温室効果ガス等の項目を予定しています。

(2) 現況調査

事業実施による環境影響の予測・評価の基礎となる調査として、大気調査や交通量調査などを実施します。

※環境影響評価制度（環境アセスメント制度）とは

東京都環境影響評価条例に基づき、大規模な開発事業などを実施する際に、あらかじめ、その事業が環境に与える影響を予測・評価し、その内容について、住民や関係自治体などの意見を聴くとともに東京都の環境影響評価審議会で専門的立場から、その内容を審査することなどにより、事業の実施による環境への影響をできる限り少なくするための一連の手続の仕組みをいいます。

【事前説明会でいただいたご意見・ご質問とそれに対する当組合の見解・回答】

1 事前説明会の開催状況

(1) 対面型説明会

	日時	参加人数	会場
1回目	令和6年5月31日(金) 午後7時00分～午後7時30分	20名	墨田清掃工場 見学者説明室
2回目	令和6年6月1日(土) 午後2時00分～午後2時40分	12名	
合計(延べ人数)		32名	-

(2) Web型説明会(映像配信)

HP掲載期間	令和6年5月8日(水)午前9時から令和6年6月10日(月) 午前9時まで
--------	---

2 いただいたご意見、ご質問の内訳

説明会場	3名
メールフォーム	0名
合計(延べ人数)	3名

3 いただいたご意見・ご質問の概要

No.	分類	件数
1	墨田清掃工場について	1件
2	ごみの中間処理について	1件
3	リニューアル事業について	2件
4	リニューアル計画について	2件
5	その他	1件
合計		7件

4 区民の皆さまからのご意見・ご質問とそれに対する見解・回答

事前説明会において、区民の皆さまからご意見・ご質問をいただきました。いただいたご意見・ご質問とそれに対する当組合の見解と回答をお示しします。

(1) 墨田清掃工場について

No.	ご意見・ご質問の要旨	当組合の見解・回答
1	墨田区では4月からプラスチックの資源回収・リサイクルが全地域で始まったが、清掃工場に搬入されるプラスチックの量に変化はあるか。	プラスチック含有率は若干の低下が見られました。今後の状況を注視してまいります。

(2) ごみの中間処理について

No.	ご意見・ご質問の要旨	当組合の見解・回答
1	中間処理とは具体的にどのようなことをしているのか。	清掃工場での可燃ごみの焼却処理に加え、粗大ごみ・不燃ごみの破碎処理や、選別処理による鉄・アルミニウムなどの資源の回収等を行っています。

(3) リニューアル事業について

No.	ご意見・ご質問の要旨	当組合の見解・回答
1	設備が大型化して処理能力が600t/日から500t/日になるようだが、何が大型化するのか。	排ガス処理設備やボイラ設備などが、高性能化により大型化することが想定されています。
2	建替えからリニューアル工事に変更したことで、工事費はどの程度下がるのか。	工事費は、建替工事の6割から7割程度に抑えられるのではないかと考えています。詳細は、今後建物などを調査のうえ、精査してまいります。

(4) リニューアル計画について

No.	ご意見・ご質問の要旨	当組合の見解・回答
1	地盤調査を再度行う目的は何か。	現工場建設時にも地盤調査は行っていますが、リニューアル工事を実施するにあたり、現時点で問題がないかを確認するため再調査を実施します。 なお、調査箇所は1か所で、約50メートルの深さを調査します。
2	この工場ができた頃、墨田区は音楽都市を目指していた。今は観光都市を目指しているが、リニューアル事業においても、これらの特徴を踏まえたものを計画しているのか。	今回のリニューアル事業は、既存の建物を再利用することから、現在の特徴と大きく変わることはないと考えています。

(5) その他

No.	ご意見・ご質問の要旨	当組合の見解・回答
1	プラントの寿命が25～30年程度とのことだが、30年以上は使えないものなのか。 また、次回プラントの寿命がきた後はどうなるのか。	プラント設備の状況次第にはなりますが、毎年定期的に整備をしつつ維持した場合でも、25～30年経つと設備の老朽化が進み、機能の維持が困難になります。 このため、墨田清掃工場については30年程度稼働してリニューアル工事を行う計画としました。 なお、次回の計画については、建物などの状況を改めて調査したうえで方針を決定する予定です。